

基本情報



【年齢】
34歳
【出身地】
山形県山形市
【転出元】
神奈川県茅ヶ崎市
【前職】
中学校事務員
【活動時期】
R2.2～R5.2
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

- ・栃木県で地域ボランティア(草刈、江戸時代から続く祭りの運営)や地域企画提案事業が行っていた時期に、関わっていた事業が「栃木県知事賞」を受賞した。県知事賞の受賞をきっかけに、地域振興を本格的な仕事にしたいと決意、地元である山形県にUターン決める。
- ・様々な地域を訪れ、行政担当者に話を伺ったが、一番情熱を感じた中山町の協力隊となり、移住することを決める。

今後の抱負・任期後の目標

- ・今後の目標は、現在、休日を利用して運営している「民泊柏倉清右衛門 みんなくかしわくらせいえもん」を事業として軌道に乗せることで、地域の宿泊施設としての役割を担い、関係人口創出の拠点となれるよう努めること。
- ・もう一つは、現在テストマーケティングや販売を行っている中山町の物産商品「北前いも煮」を事業として軌道に乗せることで、商品を通して町のPRにつなげたり、地域にお金がおちる仕組みなどにもつなげていきたいと考えている。

活動内容

●観光庁「みらいをつくる観光共創イニシアティブ」実施

- ・協力隊1年目で、観光庁の人材育成事業の現地プログラム事務局を行い、観光商品(体験型商品、物産商品など)に必要な地域関係者との関係の質向上に努めた。
- ・中山町の近隣市町村との協力体制をつくり、winwinになる関係性づくり、企画提案を行った。



●YouTubeコミュニティラジオ開局

- ・観光庁事業に参加した各団体の役員、別組織の人々で、より一層、横のつながり(組織同士の関係性)を強くし、地域振興につなげるために、YouTubeコミュニティラジオ「みらくるラジオなかやま」を開局した。約1年半の活動で、様々な団体のつながりを強くするとともに、町の情報発信コンテンツにもつなげた



●活動内容タイトル3

- ・中山町でしか体験できない旅行商品造成(紅花染め、タフティング体験など)や民泊業開業を行い、休日を利用してお客様受入も行った。
- ・芋煮会発祥の地中山町の物産品開発として「江戸時代の芋煮商品化」を実施した。レシピ開発、試作、試食会、テストマーケティング、販売を実施した。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Facebook) <https://ja-jp.facebook.com/ito.kazuyuki.73>
(YouTubeコミュニティラジオ)
<https://www.youtube.com/channel/UCVUjMSrDsp6p7KvjX6KyHAg>